

感謝

あれは、まだ旧瑞陵中の校舎内から物がなくなっただけで、間もなく終わった時でしたので、ちょうど一年ぐらい前です。校舎解体の犠牲になるのは忍びないということで、用務員たちと一緒に、旧瑞陵中の校舎の前に植えられていた芝桜を移植しました。

ふかふかの花壇用の土で育てていたのはがしてもってきましたし、芝生を切り取って、小石混じりの栄養のなさそうな土に植え替えたので、根付くかなと心配しました。

一年後、芝桜は元気いっぱいにかわいらしい薄紫の花をつけました。一年間の営みはこんなところにもあるのだなあと発見するとともに、環境が変わってもしっかりと根を張り力強く生きていくことに感動しました。

二カ月の休校が始まった学校生活ですが、生徒と職員の間、そして、保護者や地域の方の温かな支援のおかげで、無事に令和二年度を締めくくることができました。生徒会執行部の任命式、令和二年度の修了式、仲間や担任との最後の学活、そして、学校生活を共にした職員との別れの離任式と続いた今日、生徒たちは笑顔あり涙ありで今年度を締め括りました。

素直さ、誠実さ、そして、やさしさを兼ね備え、向上しようと常に頑張る生徒たち。中学生が好きで、誠心誠意彼らのために力を注ぐ職員たち。今日の一連の行事に参加して、両者の素晴らしさに改めて感謝しました。

「休校中、生徒が読んでくれれば」とささやかな願いで書き続けた「校長メッセージ」。保護者や地域の方々、旧三校や北中の卒業生、他校の教員など多くの方がアクセスしてくださり、閲覧カウンターの数字も軽く三万件を超えました。執筆の励みとなった多くのアクセスやお声掛けにも深く感謝いたします。本来は学校の各教室にある「エコモニター」に映すはずだったメッセージですので、ホームページに掲載する必要はありません。しかし、二カ月続いた休校中、「何とかして生徒たちにメッセージを届けたい」その一心で始めました。それが、いろいろな方への情報発信につながり、多くの方に学校や生徒のことを知っていただくことはうれしい誤算でした。

今年度を無事締めくくることができたことへの感謝、素敵な生徒や職員、やさしい保護者や地域に恵まれたことへの感謝、多くの方に学校や生徒のことを知っていただけたことへの感謝、さまざまな感謝で今年度の私のメッセージを閉じようと思えます。一年間ありがとうございました。（来年度については、現在思案中です。）



（三月二十六日 記）